

# 令和6年度いわての地域国際化人材育成事業費 「イングリッシュワークショップ」実施要項

岩手県教育委員会事務局  
学校教育室学力向上担当

## 1 目的

オンライン型・参集型ワークショップ及び自主研修を通じて、地域の国際化人材育成と児童生徒の英語力向上を図る。

## 2 主催

岩手県教育委員会

## 3 対象・コース

コース	対 象
異校種や他学年の参加者がグループ活動を行うことから、英語のコミュニケーション活動を通じて、自身の英語力を向上させようと積極的に活動に取り組むことができる児童生徒であること。 (Basic / Advanced コース共通)	
Basic コース (ベーシック)	小学5年生～高校3年生 (外国語活動や外国語の学習が好きな児童生徒で、英検3級程度の英語力を <u>目標とする児童生徒</u> )
Advanced コース (アドバンスト)	中学1年生～高校3年生 (外国語活動や外国語の学習に積極的に臨む生徒で、英検準2級以上の英語力を <u>目標とする生徒</u> )

## 4 内容

英語力向上、世界で必要なグローバル意識の涵養、地域国際化に必要なグローバル意識の向上のため、希望する県内の小学生・中学生（義務教育学校の児童生徒を含む）及び高校生に対し、外国人講師や参加児童生徒と英語によるオンライン型・参集型ワークショップ及び自主研修を実施する。

### (1) Step1 オンライン型ワークショップ

- ①ねらい
  - ・自己紹介を通じてお互いを知り、SDGsについて英語で話し合う。
  - ・英語コミュニケーションの楽しさを体験する。
  - ・Step2 参集型ワークショップでのプレゼンテーションテーマについての事前準備。
- ②期日 令和6年6月22日（土）
- ③時間 Basic コース 10：00～12：00  
Advanced コース 13：00～15：30
- ④場所 各自のネットワーク端末
- ⑤ワークショップの内容
  - ・アイスブレイカー ・自己紹介 ・SDGsについて英語で話し合う
  - ・Step2 参集型ワークショップに向けて（Step2の説明等）

(2) Step2 参集型ワークショップ (※保護者の参観可)

- ①ねらい
  - ・レクリエーション活動等を通じて、海外の方と英語でコミュニケーションをとる楽しさや大切さを学ぶ。
  - ・グループ別プレゼンテーションの準備や発表を通じて、英語でコミュニケーションをとることに対する自信を深める。
  - ・ワークショップの学びを自己の国際交流活動や英語学習等にいかすための自主研修について知る。

②期日 令和6年7月27日(土) 10:00~16:00

③場所 いわて県民情報交流センター (アイーナ) 【盛岡市盛岡駅西通 1-7-1】

④内容

【午前(予定)】

- ・アイスブレイカー
- ・自己紹介
- ・レクリエーション
- ・グループ活動等

【午後(予定)】

- ・プレゼンテーション
- ・Step3 自主研修に向けて (Step3 の説明等)

(3) Step3 自主研修

- ①ねらい 一人ひとりが地域国際化人材になるための一歩を歩み出すため、各自が Step 1・2 で体験したことや学んだことをいかし、国際交流活動に参加したり、英語学習等に取り組んだりする。

②期日 令和6年7月28日(日) ~ 令和7年1月31日(金) の期間内に各自が自主的に研修

③場所 各自の研修内容による

④自主研修の内容(例)

(例) 海外派遣事業に参加	県や市町村が主催する海外派遣事業に参加するなど。
(例) 地域で行っている地域の国際交流イベントに参加	市町村主催の国際交流イベントに参加し、海外の方々と交流したり、海外の文化を学んでみるなど。
(例) 自主的に語学学習を進める	より高い語学力を身に付けるため、英語資格試験の勉強を開始したり、定期的にオンライン英会話を活用して英会話能力を高める。英語だけでなく、他の外国語の勉強も開始するなど。

⑤事後レポート提出 各自が行った自主研修活動後、簡単な事後レポートを提出する。

**※事後レポート提出期限：令和7年1月31日(金)**

**事後レポートの内容(以下の項目に簡単に答える形式)**

1. 自主研修の内容
2. 自主研修を行った時期(期間)
3. 自主研修を行った感想
4. ワークショップ全体を通じ、成長できたことや学んだこと

5 申込について (所属校を通さず、参加希望の児童生徒の保護者が直接申し込むこと)

・申込方法 ((1) ~ (3) のいずれかの方法)

(1) Microsoft Forms (URL または 2次元コードを読み取り、申込フォームに沿って申込内容を入力)

(2) メール ([takahiko-ishimura@pref.iwate.jp](mailto:takahiko-ishimura@pref.iwate.jp) (担当者石村宛て))

(3) FAX (019-629-6144 (教育委員会事務局学校教育室学力向上担当内))

・申込注意点 ・①オンライン型+②参集型+③自主研修の全て参加…◎

・①のみ、または①+③の両方参加…× (②の参加が出来ない場合、申込出来ない)

・②+③の両方参加…○ (①オンライン型を欠席する理由を申込時に明記)

・申込期限…令和6年5月31日(金)

URL: <https://forms.office.com/r/rEatYbqe9U>

2次元コード



6 各ワークショップの詳細について

各ワークショップの詳細等については、申込締切後に電子メールにて、参加希望者に直接送付する。  
Microsoft Forms での申込の際に、連絡が取れるメールアドレスを明記すること。

7 個人情報の取扱い

参加申込書の記載情報は、本事業実施の目的にのみ使用し、他の目的には使用しない。なお、ワークショップは県事業として実施していることから、県ホームページ、各報道機関(テレビ・新聞等)において、顔、学校名、年齢、氏名等が公表されることがある。

8 参集型ワークショップ(7月27日(土))の移動手段、昼食等について

・当日は現地集合、現地解散となります。昼食は各自で持参して下さい。

・保護者の参観も可能です。

9 その他(よくある質問(FAQ))

(1) Q1: Basic コースと Advanced コースは何が違うのか。

A1: 参加対象者等が異なります。それぞれが目標とする英語力と学齢に応じて応募して下さい。

	Basic コース	Advanced コース
目的	英語力向上、世界で必要なグローバル意識の涵養、地域国際化に必要なグローバル意識の向上を目的とする。	
対象者	小学5年生~高校3年生	中学1年生~高校3年生
目標とする英語力	CEFR A1 (英検3級程度) レベル程度の英語力	CEFR A2 (英検準2級程度) レベル以上の英語力
求める資質	英語を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲がある者	

(2) Q2：それぞれのワークショップで、目標とする英語力が示されているが、英語の外部検定試験を受験する予定がなくても参加可能か。

A2：参加可能です。研修内容は、それぞれのワークショップで目標とする英語力を目指したものとなりますが、ワークショップ参加によって外部検定試験の受験を求めるものではありません。

(3) Q3：目標とする英語力と現在の英語力にギャップがあり不安であるが、参加可能か。

A3：英語力に不安があっても ALT の先生方が丁寧に対応しますので安心してください。

(4) Q4：オンライン型と参集型の両方参加しなければならないのか。

A4：参集型とオンライン型は内容がつながっていることから、原則として両方に参加することになります。

ただし、事情によりオンライン型に参加できない場合でも、参集型に参加すること可能です。※オンライン型を欠席した生徒には、研修内容や資料を後ほどメールで送ります。

担 当

学力向上担当

指導主事 石村 隆彦

TEL: 019-629-6162 FAX: 019-629-6144

Email: takahiko-ishimura@pref.iwate.jp